



まがたま

第76号 平成27年1月13日
練馬区立豊玉中学校
〒176-0014 練馬区豊玉南 2-1-20
tel 03(3994)1451 fax 03(5984)2461
E-mail
info@toyotama-j.nerima-tyky.ed.jp
URL
<http://www.toyotama-j.nerima-tyky.ed.jp>

前進する豊玉中であるために…!

校長 ^{いだ}井田 ^{むねひろ}宗宏

新年いかがお過ごしでしょうか。東京では穏やかな日々が続いておりますが、この年末・年始は日本海側や北海道では、大雪のため鉄道や道路がマヒ状態になり日常の生活に大きな支障がでました。地域によっては、町や村が完全に孤立した状態になってしまい厳しい年越しになったようです。いつになっても自然の力には計り知れない恐怖を感じます。

今年羊年です。羊は、やさしい思いやりや温かい心を連想させます。また「平和」な世界や日本を創り出す象徴のようにも感じ取られます。この1年が、皆様に取らまして穏やかで輝かしい年になりますよう祈念いたしております。

学校では、新しい年が始まり、年明けの授業が始まっています。新しいということは良いことで、そういう時に私達は新しい気持ちになり、決意を新たにすることができます。1月8日(木)、全校集会が行われ、全員の生徒とともに元気な顔で新年の挨拶を交わすことができました。最近、本校の生徒は話を聞く態度が、実に見事です。物事を前向きにとらえ、真剣に考えようとしている様子が壇上から伝わってきます。

生徒の皆さんには、一人一人が抱いた「新年の抱負、決意」を実現できる年にしたいものです。そのためには、強い意志が必要です。年始に開催された箱根駅伝では、このことが証明されたような気がしています。青山学院大学が、すばらしい新記録で、初めて総合優勝を飾りましたが、襷をつなぐ全員の学生が個性を十分に発揮した走りをしていました。忍耐力、粘り強さを基本に、精進を重ねた結果であると思います。

1年生は、まもなく入学してくる新入生に恥ずかしくない先輩としての力量を蓄え、2年生は中学校生活で初めて体験するスキー教室を通して、仲間との絆を一層深め、3年生は間近に迫った進路決定に向けて最後の力を発揮して、中学校生活のフィナーレを飾ってくれるものと確信しています。豊玉中全体を日々ステップアップする学校にしていきたいと考えています。

1月から3月は、年度末に当たりますが、毎年この時期には、学校全体で1年間のまとめをしています。この1年間を通して、学校評議委員・保護者・地域の皆様から学校に対して様々な視点で意見が寄せられています。これまで学校として気がつかなかった細かな所にまでご助言を頂くこともあります。本校に大きな期待が寄せられていることを実感しております。生徒の皆さんの意見と共に、学校全体で十分に検討して、より良い豊玉中、前進できる豊玉中を目指して、具体的な指針を考え、一層充実した教育活動の定着に励みたいと考えております。そのためには、家庭・地域の皆様と学校との連携が、ますます不可欠になります。

お陰様で本校は、現在、落ち着いて生徒たちが授業に参加できる状態です。基礎学力と合わせて、場面の状況に応じて自分で判断し、自分のことばで話し、解決していく力を備え持つことはとても大切で、今後も伸ばして行きたい力だと考えています。

2学期後半はとても短い期間です。しかし一年を締めくくる重要な時期です。3月には、全員が、笑顔で卒業式、修了式に臨み、それぞれが新たなステージに上り詰めることを祈らずにはられません。今年も保護者・地域の皆様の一層のご理解・ご支援を何とぞよろしくお願いいたします。

新春に願いを込めて!(学年主任からの言葉)

■新しい年を迎え、各学年主任の先生から君達へ期待を込めたメッセージをもらいました。

「年の始めに寄せて」

1 学年主任 金澤 美彰

年頭の全校集会から教室に戻り、ふと横を見ると、二人の生徒が改まって挨拶をしてくれました。「先生、今年もよろしくお願ひします。」何と清々しい。ただ、その後がいけなかった。「別に、言いたい訳ではないけど…」そう付け加えたのだ。人は誰でも失敗や他者からの拒絶は好まない。だけど、学校は色々なことを学ぶ場所です。スマートに行くことだけではなく、時には転ぶことにも意味があるのでは。様々な扉を叩いてみましょう。思わぬ扉が開かれるかもしれません。

「自分自身でしっかりと進路決定をしよう」

2 学年主任 山口 弘子

昨年は、2学年だからこそ体験してもらいたかったものが2つありました。一つ目は、職場体験と上級学校訪問です。この体験を通して、皆さんは“これからどのような人生を送っていくか=進路”を考える貴重な体験になったのではないのでしょうか。二つ目は、毎回心待ちにしていた「SST (ソーシャルスキルトレーニング)」の授業です。大学の先生をお招きして人とのコミュニケーション能力を高めるスキルを学びました。これらを通して、今年は人間関係を円滑に保ちながら、自分の進路に向かってしっかりと考え、進路決定をしていって欲しいと思います。そして、晴れ晴れしい卒業式を79名全員で迎えましょう。

「必死になる時が来た!」

3 学年主任 後藤 富夫

今日、12月25日。今年最後の全校集会で君たち3年生は、校長先生にも、山下先生にも誉めていただいた。我々学年の教員は嬉しかった。でも、ここで喜んでいてを君たちに悟られる訳にはいかなかった。君たちがすぐ調子に乗っちゃうことを知っているから。だって、君たちも我々もここからが正念場。ここまでも進路の目標に向かってよく頑張ってきた。でも、これからの頑張りが君たちの人生を左右すると言っても過言ではない。さあ! 3年生の諸君、必死になる時がやって来た。一緒にこの試練を乗り越えていこう。

練馬区中学校生徒作品展に出品された生徒を紹介します

■ 授業で制作した美術科・家庭科・技術科の秀作が美術館展示されました。

○ 期 日 平成27年1月10日(土)～1月14日(水) ※13日(火)休館

○ 会 場 練馬区立美術館

■ 出品者名簿 教科名 <美術>

<以下、敬称略>

【1学年：グラデーションの樹】

| | | | | |
|-------|--------|-------|-------|-------|
| 水島 紅葉 | 西本 菜柚 | 内田 沙妃 | 佐藤 唯雅 | 菊池 祥乃 |
| 諸橋 利奈 | 清田 ひかり | 栗田 花恵 | 瀧澤 葵 | 滝澤 友海 |

【1学年：ゴッホのひまわり模写】

| | | |
|-------|-------|--------|
| 安川 明里 | 諸橋 利奈 | 高橋 英梨夏 |
|-------|-------|--------|

【1学年：名前の漢字デザイン】

| | | | |
|------|-------|--------|--------|
| 鈴木 諒 | 西田 千織 | 高橋 英梨夏 | 矢野 浩太郎 |
|------|-------|--------|--------|

【2学年：明るい選挙啓発ポスター】

| | | | |
|-------|-------|-------|--|
| 西村 希弥 | 松葉 悠夏 | 藤村 怜花 | |
|-------|-------|-------|--|

【2学年：展覧会新聞】

| | | | | |
|-------|--------|-------|-------|-------|
| 松葉 悠夏 | 高橋 くるみ | 藤村 怜花 | 山本 綾香 | 尾藤 千尋 |
|-------|--------|-------|-------|-------|

【3学年：短冊：修学旅行の俳句(国語&美術)】

| | | | | |
|--------|--------|-------|-------|-------|
| 川上 佳歩 | 海老原 美憂 | 石井 風歌 | 千村 琴菜 | 笠坊 英花 |
| 芦川 日向子 | 光成 優李 | 西村 喜一 | 佐藤 西雅 | 菊池 郁乃 |

【3学年：私という樹】

| | | | | |
|-------|-------|-------|--------|-------|
| 林 恵芳 | 瀧澤 聖 | 後藤 秋人 | 石田 英衣 | 千村 琴菜 |
| 若月 鈴萌 | 石井 風歌 | 岩元 真菜 | 芦川 日向子 | 桐林 龍寿 |

■ 出品者名簿 教科名 <家庭>

【2学年：ティッシュボックスカバー】

| | | | | |
|-------|--------|-------|-------|--------|
| 中島 大裕 | 梶沼 ななえ | 真野 夏美 | 宮崎 将成 | 阿部 香奈子 |
| 西村 希弥 | 尾藤 千尋 | | | |

【3学年：ブックカバー】

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 笠坊 英花 | 佐藤 美咲 | 上村 優太 | 西村 喜一 | 川上 佳歩 |
| 佐藤 西雅 | 千村 琴菜 | 梅原 猛 | 桐林 龍寿 | |

■ 出品者名簿 教科名 <技術>

【1学年：プチダンス】 日高 清志郎

【2学年：ウッディスタンド】 宮崎 将成

【3学年：ペンスタンド】 森 正幸